

# 徳島県／公共事業のICT戦略

## アクションプログラムに掲げる受発注者双方のコスト削減

### 建設ICT最前線

### CALS/EC新時代

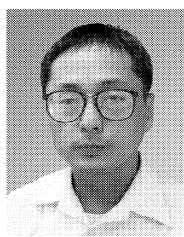
### 地方自治体の取り組みを見る



田積氏



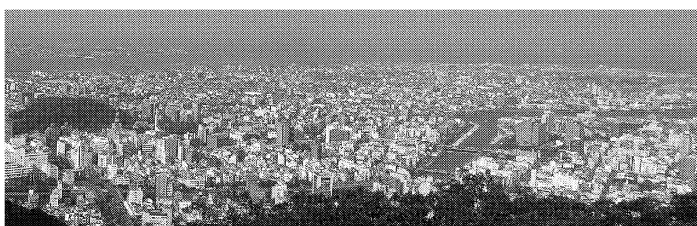
鈴江氏



濱氏

### 徳島県 県土整備部建設管理課 公共工事総合情報化推進担当

主査兼係長 田積 富美男氏  
技術主任 鈴江 和好氏  
事務主任 濱 誠司氏



徳島市

### オンリーワン徳島と電子県庁実現にICT活用 [eーとくしま推進プラン]

### 地上波デジタルTV放送開始を機に 県下全域をCATVネットワーク化

「eーとくしま推進会議」によって平成16年3月に「eーとくしま推進プラン」が策定された。10年後の基本目標を掲げ、平成16年度から18年度を推進期間と定めて、アロードパンド時代を享受するICT(インターネット)と「eーとくしま推進プラン」を推進する。この「eーとくしま推進プラン」は、県庁の電子化を軸として、県民サービスの向上を図る。これを情報インフラに、県はアロードパンドによるインターネットや双方行政サービスを提供する。地元の放送局が四国放送だけの徳島県は、大阪など関西圏にある地上波テレビ放送を視聴できる地域が多い。しかし、地上波アナログテレビジョン放送が2011年に地上波デジタルテレビジョン放送に切り替わることで、県外のテレビ放送が受信

できない。このため、「新世紀」としてCATV網構築に力を入れ、県外のデジタルテレビ放送をCATVによって県内に配信し、これに合わせた高速インターネット環境を構築する。徳島平野にある徳島市のような県庁所在地では、民間事業者によるCATVの整備が期待できるが、既存の電話回線を使ったADSLによる高速インターネット接続も可能だ。しかし、徳島県は全面積の8割強を山地が占め、山間部のアロードパンド化は民間事業者にとって採算ベースに乗せるのは難しいのが実情である。

徳島県のアロードパンド化は、総務省四国総合通信局調べ(平成16年9月)によると、全国平均35.4%に対して27.7%と遅れ気味である。勝浦郡上勝町は、徳島県から車で1時間かかる。人口2000人ほどの山間地域の町。総務省の「加入者光ファイバ網整備整備支援事業」の補助金を受け、光ファイバ網

「eーとくしま推進プラン」は「県民だれでも、ICTの利便性を享受し、ICTを暮らしに活かす。個人が、地域が、産業が活力あふれ、県全体がいきいきとした徳島」と基本理念を謳っている。

各シーンに必要な情報を電子化し、通信ネットワークを介して情報を共有化することにより、行政事務の効率化を図り、受発注者双方でコスト削減を図っていくという。CATS/ECは、建設現場の高度情報通信ネットワーク社会を想定し、「電子県庁」構築の取り組みの一つとして位置づけられている。

田積 「徳島県CATS/ECアクションプログラム」では短期、中期、長期という3つのフェーズで、それぞれの目標を立てています。短期は平成14年から16年度、中期は17年から19年度、長期は平成20年から22年度です。ちなみに現在はCATS/ECを展開する折り返し地点というところです。

本紙 これまでの成果は、電子化の進捗が、公共工事のICT化は、どのようになっているか。鈴江 大きく分けて公共工事のICT化は「電子入札」「電子納品」「情報共有」で構成されています。このうち電子入札は平成16年度下半期から段階的に拡大し、1年前倒しして平成18年度中に全物件を対象に実施する計画です。

本紙 年間の入札数は、どのくらいですか。鈴江 平成15年度は5347件、16年度が5574件、17年度が4690件です。だいたい年間5000件というところです。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

事務所を巡回し、何日もかかるわけでは、それをサーバー側で効率よく実行できるようにすれば、メンテナンスにかかる運用・管理コストを削減できるはずです。

本紙 電子納品用のコンピュータは、インターネットにつながって、サーバー側で効率よく実行できるわけですが、サーバー側で一元管理するクラウド型の使い方を考えていますか。

鈴江 インターネットには接続できなくなる。このため、「新世紀」としてCATV網構築に力を入れ、県外のデジタルテレビ放送をCATVによって県内に配信し、これに合わせた高速インターネット環境を構築する。

本紙 公共工事のICT化は、どのようになっているのでしょうか。鈴江 「CATS/EC」は先行する国の取り組みを参考にしました。「徳島県CATS/ECアクションプログラム」を平成15年3月に県土整備部長を議長とする「徳島県CATS/EC推進会議」で策定しました。公共事業は調査・計画・設計・積算・入札・工事・維持管理というプロセスを踏みます。

田積 「徳島県CATS/ECアクションプログラム」では短期、中期、長期という3つのフェーズで、それぞれの目標を立てています。短期は平成14年から16年度、中期は17年から19年度、長期は平成20年から22年度です。ちなみに現在はCATS/ECを展開する折り返し地点というところです。

本紙 これまでの成果は、電子化の進捗が、公共工事のICT化は、どのようになっているか。鈴江 大きく分けて公共工事のICT化は「電子入札」「電子納品」「情報共有」で構成されています。このうち電子入札は平成16年度下半期から段階的に拡大し、1年前倒しして平成18年度中に全物件を対象に実施する計画です。

本紙 年間の入札数は、どのくらいですか。鈴江 平成15年度は5347件、16年度が5574件、17年度が4690件です。だいたい年間5000件というところです。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 公共工事のICT化は、どのようになっているのでしょうか。鈴江 「CATS/EC」は先行する国の取り組みを参考にしました。「徳島県CATS/ECアクションプログラム」を平成15年3月に県土整備部長を議長とする「徳島県CATS/EC推進会議」で策定しました。公共事業は調査・計画・設計・積算・入札・工事・維持管理というプロセスを踏みます。

田積 「徳島県CATS/ECアクションプログラム」では短期、中期、長期という3つのフェーズで、それぞれの目標を立てています。短期は平成14年から16年度、中期は17年から19年度、長期は平成20年から22年度です。ちなみに現在はCATS/ECを展開する折り返し地点というところです。

本紙 これまでの成果は、電子化の進捗が、公共工事のICT化は、どのようになっているか。鈴江 大きく分けて公共工事のICT化は「電子入札」「電子納品」「情報共有」で構成されています。このうち電子入札は平成16年度下半期から段階的に拡大し、1年前倒しして平成18年度中に全物件を対象に実施する計画です。

本紙 年間の入札数は、どのくらいですか。鈴江 平成15年度は5347件、16年度が5574件、17年度が4690件です。だいたい年間5000件というところです。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 公共工事のICT化は、どのようになっているのでしょうか。鈴江 「CATS/EC」は先行する国の取り組みを参考にしました。「徳島県CATS/ECアクションプログラム」を平成15年3月に県土整備部長を議長とする「徳島県CATS/EC推進会議」で策定しました。公共事業は調査・計画・設計・積算・入札・工事・維持管理というプロセスを踏みます。

田積 「徳島県CATS/ECアクションプログラム」では短期、中期、長期という3つのフェーズで、それぞれの目標を立てています。短期は平成14年から16年度、中期は17年から19年度、長期は平成20年から22年度です。ちなみに現在はCATS/ECを展開する折り返し地点というところです。

本紙 これまでの成果は、電子化の進捗が、公共工事のICT化は、どのようになっているか。鈴江 大きく分けて公共工事のICT化は「電子入札」「電子納品」「情報共有」で構成されています。このうち電子入札は平成16年度下半期から段階的に拡大し、1年前倒しして平成18年度中に全物件を対象に実施する計画です。

本紙 年間の入札数は、どのくらいですか。鈴江 平成15年度は5347件、16年度が5574件、17年度が4690件です。だいたい年間5000件というところです。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 CADと電子納品チェックプログラムがパッケージされた土木工事全般の電子化を支援するソフトです。昨年度は、電子納品の実証実験として調査・測量など委託について担当職員にひとり1件を目標に実施したところですが、

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

本紙 電子納品は、どのようになっていますか。田積 電子納品を実施するのは、ツールが必要となります。何社かのベンダーからプロポーザルを受け、その中から機能、操作性、費用対効果等を考慮し、昨年12月に福井コンピュータと契約し、今年3月にアプリケーションを開発しました。

FUKUI COMPUTER

## 実務で使える電子納品対応CAD 体験してみませんか?

まずは正しいCAD選びを!

EX-TREND 武蔵 体験版CD-ROM

CALS対応土木システム【エクストレンド武蔵】

体験版では3つのプログラムが30日間ご利用いただけます

- 土木CAD (CAD製図標準アシスト) わかりやすい画面構成と、土木業務に最適化された機能で好評のCAD。体験版には「CAD製図標準アシスト」もついており、エラーチェックから修正まで自動処理してくれます。
- 電子納品 「ファイル登録ナビ」が図面や成果資料を自動で仕分けしてくれる電子納品支援プログラム。誰でも簡単に扱える操作性で、全国の建設業の方をはじめ、発注機関からも多くの支持を得ています。
- 写真管理 ドラッグ&ドロップ操作で直感的に扱える写真管理プログラム。数千枚単位の膨大な写真データでも、これまでの製品に比べ圧倒的な高速処理を実現しています。

さらに充実のラインナップ

- 面積計算/面積計算
- 縦横計算/縦横断面
- 構造物数量計算
- 出来形管理
- 各種断面図/出来形図
- コンクリート品質管理
- 路線計算/路線図
- アスファルト温度管理

4割を超える発注者が採用する信頼の「EX-TREND」シリーズ

「EX-TREND」シリーズ採用(自社調べ)

電子納品管理ソフトの導入が完了している35府県のうち、15府県の導入実績を誇る「EX-TREND」シリーズ。電子納品事情を知り尽くした福井コンピュータは、発注者と受注者の双方において、スムーズなIT化移行を実現するシステム&ソリューションを提供し続けています。

※1 EX-TREND 官公庁専用シリーズ、(TRENDS) 電子納品管理システム含む  
※2 各都道府県における EX-TREND 官公庁専用シリーズの導入状況。(平成18年2月現在)

福井コンピュータ株式会社

本社/福井市高木中央1-2501 TEL.0776-53-9200 FAX.0776-53-9201

札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・岩手・山形・長野・長野・埼玉・高崎・宇都宮・水戸・千葉・東京・立川・横浜・静岡・名古屋・岐阜・富山・福井・京都・大阪・神戸・福岡・岡山・広島・松山・高松・山口・福岡・大分・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

体験版のお申し込みは [www.fukuicompu.co.jp](http://www.fukuicompu.co.jp)